

思い出は最高の宝もの!!

すいせん交流 in 安八

5月23日(木)・24日(金)の2日間、牧小学校と福井県福井市の越迺小学校との教育交流が行われました。

はじめは少し緊張していた牧小学校5年生児童(16人)と越迺小学校5年生児童(9人)でしたが、すぐに仲良くなりました。低地での生活や治水を学習した木曾三川公園地元産の野菜をふんだんに使ったカレーライスなどに舌鼓を打った歓迎夕食会、みんなで楽しく入浴し、また宿泊した安八温泉、新鮮な野菜の収穫を体験した渡邊明博さんのビニールハウス、粉まみれになりながらも一生懸命取り組んだぼうれん草うどん作りなどを通して、お互いの友情と絆を深めました。

なお、今回交流した牧小学校児童は、7月24日(水)・25日(木)の2日間、越迺地区を訪れ越迺小学校の児童と交流します。



新鮮な野菜を収穫しました(トマト・とうもろこし・イチゴ)



すいせん交流 in 安八で友情と絆を深めた児童たち



思い出いっぱい
すいせん交流 in 安八

牧小学校 5年生
平瀬 春輝

越迺交流で一番楽しかったことは、安八温泉で越迺小学校の友だちといっしょに泊まり、トラップで遊んだことです。

パパ抜きや神経衰弱をして、負けたら罰ゲームをしました。ダンスやエアギターなどをみんなでしました。いつもと違って、たくさんのお友だちと遊べたのでよかったです。

7月には越迺合宿があります。この交流で仲良くなった越迺小学校の友だちと、また会って遊ぶことができます。そして何よりも海で泳ぐことができます。

今から、とても楽しみにしています。